

評価基準

(令和 7 年度東南アジア市場販路開拓支援業務公募型プロポーザル)

令和 7 年度東南アジア市場販路開拓支援業務公募型プロポーザルの評価項目及び評価基準は次のとおりとする。

1 評価項目

提案内容の評価項目、評価内容、係数及び配点は下表のとおりである。

評価項目	評価内容	係数	配点
1 業務内容	業務の目的や下関産品及び実施国の食品市場の状況を理解した具体的で効果的な提案内容となっているか。 ・市内中小企業者の支援や商談サポートを行うこと。 ・日本国内から実施国までの流通を確保した上で、効果的な商談を実現し、下関産品の輸出拡大が期待できること。	× 6	30
2 提案力	専門的な知識、提案者の強みを生かした提案であるか。	× 4	20
	業務の目的の実現や効果的なものとなることが期待できるような独自の魅力的な提案があるか。	× 3	15
3 業務の計画性・実現性	スケジュール、事業関係者（市内中小企業者、現地会場関係者等）の確保など、業務の実施に当たる諸要因が実現可能なものとなっているか。	× 2	10
4 管理運営体制	業務の目的を理解し、業務を確実に効果的に実施する体制を備えているか。	× 2	10
5 業務実績	業務に類似し、又は関連した業務の実績が複数あり、業務の確実な実施が期待できるか。	× 2	10
6 経費	経費の内訳に妥当性があるか、費用に見合った効果的な内容と考えられるか。	× 1	5

2 評価基準（企画提案・業務実績）

各評価項目の評価基準及び評価点は、次の表のとおりである。

評価基準		評価点
企画提案	業務実績	
非常に優れている	実績が十分	5
優れている	やや十分	4
普通	普通	3
劣る	やや不十分	2
非常に劣る	不十分	1